

対象器種	FT-41852-RS	公共施設	FST1-401
適合ランプ	東芝蛍光灯ランプ <ラピッドマスター> (ワットライター)® 30ワット形		

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

・素人工事は法律で禁じられています。

### ■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

### 工事店様へ

### 施工上のご注意

**警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、取扱説明書に従い天井、又は壁面の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井板(1cm以下)や弱い天井などに取り付けますとねじ止めが弱く、振動などで器具落下の原因となります。
- この器具は、屋内専用です。風が吹く場所には使用できません。そのまま使用すると器具落下の原因となります。
- 電源線接続の際は、③器具本体の取り付け②に従って確実にこなしてください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。
- この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用出来ません。そのまま使用すると、変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。

**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- この器具は屋内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するように設計されています。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。
- 器具に表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外の電圧で使用しないでください。間違えて使用するとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。(器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。)
- 使用地域の周波数(50Hzまたは60Hz)以外のものを使用しないでください。間違えて使用するとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。

・お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

### お客様へ

### 使用上のご注意

**警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなった時は、早めに交換してください。ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプを使用した場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
- ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因となります。
- ランプ交換などにより、カバー、グローブ、反射板、ランプなどを外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備がありますと器具落下の原因となります。

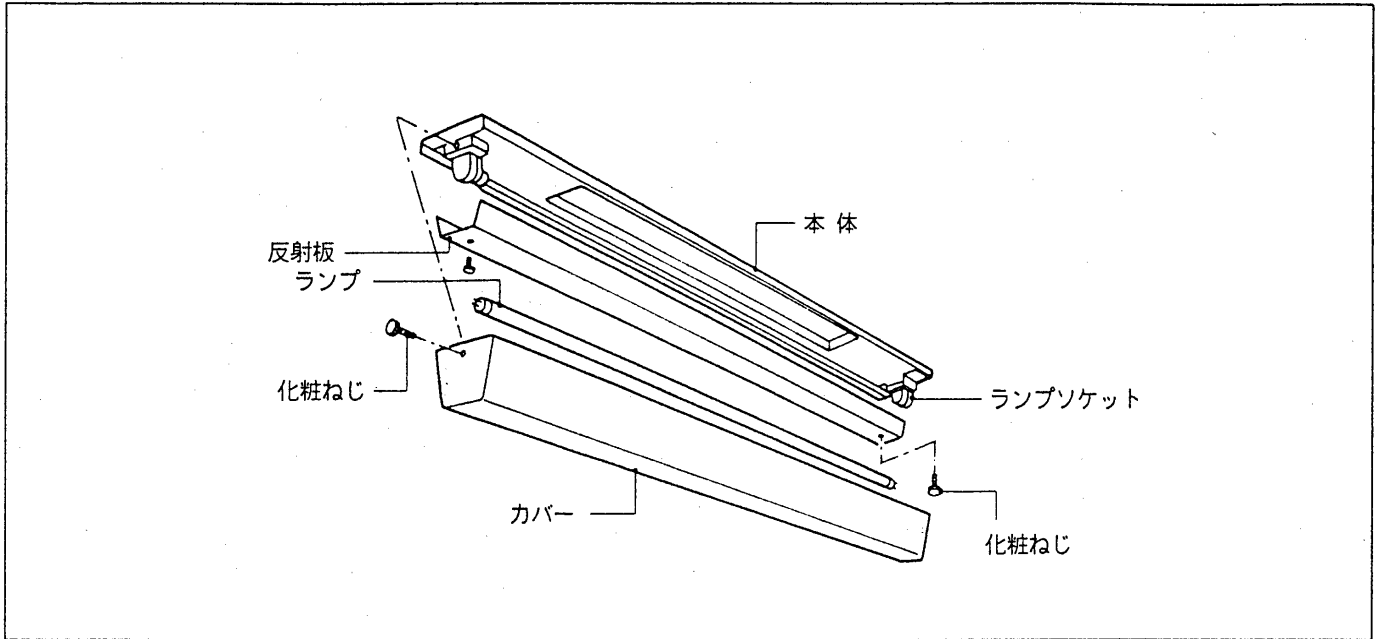
**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 器具を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたらないでください。器具の破損、落下、感電の原因となります。
- 器具を清掃する際は、ソケット等の樹脂部には、水、洗剤、薬品などは使用しないでください。部品の劣化や感電の原因となります。
- 器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で濡したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。
- ランプを清掃する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみかかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

### お願い

・間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。

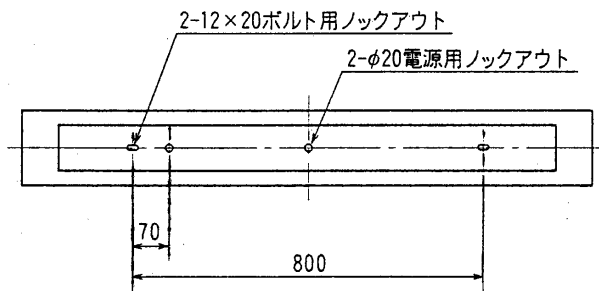
## ■各部のなまえ



## ■器具の取り付けかた

### 1 器具の取り付け寸法

(単位mm)



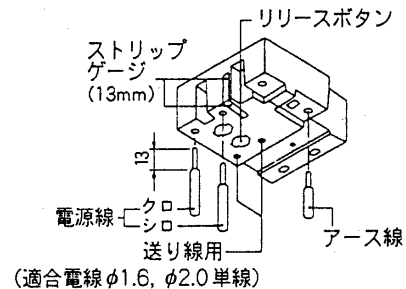
背面仕様図

### 2 器具の取り付け準備

本体よりカバー・反射板をはずしてください。

### 3 器具本体の取り付け

- ① 本体を取付ボルトに確実に取り付けてください。  
不備がありますと、器具落下の原因となります。
- ② 電源線、アース線を確実に差し込んでください。  
不完全な場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。



- ③ 反射板を取り付けてください。
- ④ ランプを確実に取り付けてください。
- ⑤ カバーを化粧ねじで本体に取り付けてください。  
不備がありますと、落下の原因となります。

## 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。  
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 施設・HID事業部 〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル) TEL(03)5463-8768

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。